

館山市立博物館年報

令和 6 年度版



館山市立博物館
Tateyama City Museum

はじめに

平素よりご来館ご観覧頂きまして、ありがとうございます。

令和6年度当館は、様々な企画展をはじめ、郷土に関する講座等の開催、地域に根差した博物館事業を推進するため、教育普及活動に積極的に取り組みました。

新収蔵資料の展示では、寄付や受託などで前年に新たに収蔵された資料をお披露目しました。また、収蔵資料の中から、昭和初期～中期にかけて使用した暮らしの道具を中心にご紹介いたしました。

企画展「資生堂創業者 福原有信と館山」では、館山市出身であり、明治時代に資生堂を創業した福原有信の没後100年を記念して、事績や故郷との関わりを紹介しました。開催にあたっては、多くの関係者のご協力をいただき、またメディアにも取り上げていただいた結果、多数の来場があり、資生堂創業者福原有信を知っていただく良い機会となりました。

このほか、展示事業に加え教育・普及活動では、その時代・背景を読み解く歴史教室「古文書を読んでみよう」の開催や、ミュージアムサポーターによる文化財マップの発行などに合わせ、博物館の情報発信に努めました。

当館も地域資料の継続的な収集により、現在収蔵資料点数が10万8,000点を超えております。これらの資料の整理分類をしっかりと行い、調査研究及びその成果の活用、情報発信に努めてまいります。

令和6年度版年報に掲載したあらゆる事業の成果は、各職員が担当事務に堅実に取り組んだ結果であると同時に、市民を初めとする多くの関係皆様の支えがあったからこそと心より感謝いたしております。

これからも「郷土博物館としての役割」を果たせるよう、来館者の皆様の安全・安心の確保に努めながら、資料収集・調査研究・各種普及事業の実施に取り組んでまいります。

この年報をご覧いただき、これまでと同様、当館への皆様方からのご支援を頂戴できれば幸甚に存じます。

令和7年7月31日

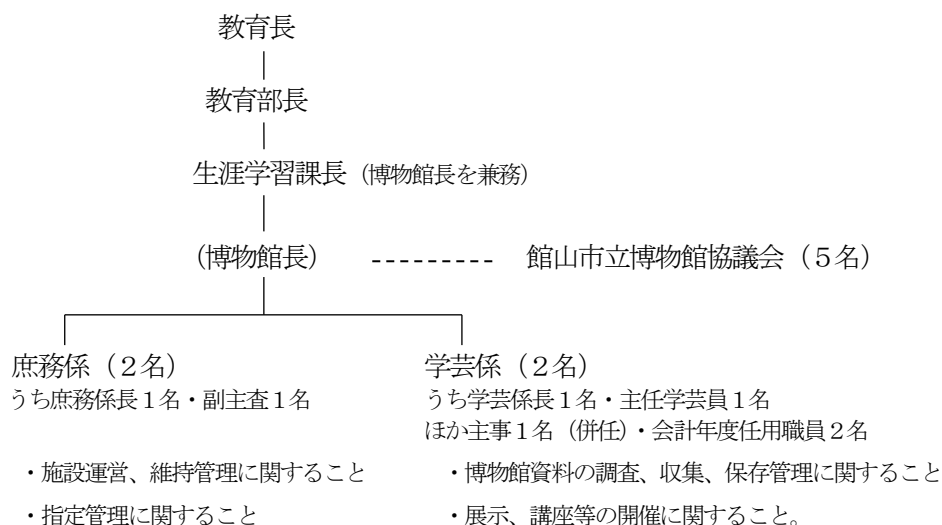
館山市立博物館長 内堀 哲也

目 次

I 組織と運営	1
(1 組織図 / 2 施設 / 3 館山市立博物館協議会)	
II 利用状況	2
(1 入館者数 / 2 市内学校等の利用 / 3 資料の利用 / 4 入館者アンケート)	
III 展示活動	9
(1 常設展・テーマ展 / 2 企画展 / 3 その他)	
IV 教育・普及活動	12
(1 印刷物の発行 / 2 講座・教室 / 3 動画の公開 / 4 博物館実習)	
V 調査・研究活動	14
(1 学芸員の活動)	
VI 資料の収集・保存	16
(1 新規収蔵資料 / 2 その他)	
VII 施設運営・維持管理	19
(1 指定管理者との協働 / 2 おもな施設改修)	
VIII 例規	20

I 組織と運営

1 組織図



2 施設

名 称		所在地	沿 革
館山市立博物館	本館	館山市館山 351 番地の 2	昭和 58 年 (1983) 開館
	館山城 (八犬伝博物館)	館山市館山 351 番地の 2	昭和 57 年 (1982) 開館
館山市立博物館分館	“渚の駅” たてやま内 渚の博物館	館山市館山 1564 番地の 1	千葉県から旧安房博物館を移譲 平成 23 年 (2011) 開館

3 館山市立博物館協議会

(1) 委員 (任期：令和 6 年 7 月 1 日～令和 8 年 6 月 30 日)

区 分	氏 名	役職名等
学識経験者	梶山 林 繼	國學院大學名誉教授
学識経験者	清本 正人	お茶の水女子大学教授
学校教育関係者	神作 正孝	館山市立館山小学校長
社会教育関係者	石井 則子	元館山市社会教育委員
家庭教育の向上に資する活動を行う者	須田 啓子	元館山市家庭教育指導員

(2) 会議

開催日 令和 7 年 2 月 13 日 (木)

議題

- ・令和 6 年度館山市立博物館事業報告について
- ・令和 7 年度館山市立博物館事業計画について
- ・渚の博物館事業について

Ⅱ 利用状況

1 入館者数

(1) 本館・館山城

◆令和6年度月別

(人)

月	合計	市内			市外			開館日数
		大人	小人	合計	大人	小人	合計	
4月	7,073	406	166	572	5,439	1,062	6,501	25
5月	6,545	313	177	490	5,034	1,021	6,055	27
6月	3,679	248	56	304	3,090	285	3,375	26
7月	3,492	135	36	171	2,749	572	3,321	26
8月	5,265	303	53	356	3,703	1,206	4,909	26
9月	4,059	130	112	242	3,254	563	3,817	25
10月	4,763	268	106	374	3,683	706	4,389	27
11月	5,384	331	73	404	4,198	782	4,980	26
12月	3,562	181	114	295	2,911	356	3,267	24
1月	5,330	334	127	461	4,175	694	4,869	27
2月	7,414	894	114	1,008	5,674	732	6,406	24
3月	8,366	398	105	503	6,681	1,182	7,863	26
合計	64,932	3,941	1,239	5,180	50,591	9,161	59,752	309

※別途、本館・館山城共通券の半券入館者あり

※謎解きゲームは、令和6年11月まで実施

本館・館山城入館者数のうち、謎解きゲーム参加者は、1,317人(大人816人、小人501人)

◆年度別推移

(人)

平成29年度	平成30年度	平成31年度 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
59,286	50,338	37,704	48,036	50,371	61,090	53,003	64,932

参考：分館（渚の博物館）入館者数・年度別推移

(人)

平成29年度	平成30年度	平成31年度 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
167,229	204,399	184,010	119,288	189,844	244,425	205,431	215,014

(2) 展示別入館者数（本館）

名 称	会期	本館入館者数
新収蔵資料展「あたらしい資料のご紹介」	R6. 4. 20～6. 23	4,524 人
収蔵資料展「ちょっと昔の暮らしの道具」	R6. 7. 20～9. 8	3,598 人
没後 100 年記念企画展「資生堂創業者 福原有信と館山」	R7. 2. 1～3. 16	6,215 人

2 市内学校等の利用

(1) 本館見学（学芸員の説明対応）

- R6. 9. 6 館山市立館山小学校 61 名（収蔵資料説明）
 12. 12 館山市立豊房小学校 12 名（本館展示見学）
 R7. 1. 28 館山市立那古小学校 31 名（昔のくらし学習）
 2. 12 南房総市立三芳小学校 35 名（昔のくらし学習）
 2. 19 館山市立九重小学校 12 名（昔のくらし学習）
 2. 21 南房総市立千倉小学校 44 名（昔のくらし学習）

(2) 職場体験学習

- R6. 10. 16～17 南房総市立富浦中学校生徒 2 名
 11. 20～21 館山市立館山中学校・第一中学校生徒 3 名

3 資料の利用

(1) 放映・掲載など

申請日	資料名	掲載・放映媒体
R6. 4. 1	絵はがき「房州鏡ヶ浦の夕陽」他	テレビ朝日「帰れマンデー見っけ隊!!」
4. 5	版本『南総里見八犬伝』他	千葉テレビ「news チバ930」コーナー「ちば文化資産」
4. 11	犬石・島田家文書（当館寄託）	岩淵司令・関口かをり編『近世関東物価データ集 天保期小遣帳明細』（岩田書院）
4. 16	版画「大日本六十余州之内安房 里見の姫君伏姫」	NHK 総合「午後 LIVE ニュースーン」
4. 22	沖ノ島遺跡イルカ骨	日本テレビ「ZIP!」（ミトリッぷ）
4. 23	館山海軍砲術学校見取図 他	テレビ東京「所さんの学校では教えてくれないそこんトコロ!」
4. 25	川名写真館旧蔵ガラス乾板「城山より館山港を望む」	TBS テレビ「ひるおび」
5. 20	川名写真館旧蔵ガラス乾板 他	語り部楨の会「おはなし会」講演
5. 29	マイワイ・ハンテン（房総半島の漁撈用具）	千葉県立中央博物館特別展展示図録「万祝博覧会—海をまとう—」
5. 30	元文小判	テレビ東京「所さんの学校では教えてくれないそこんトコロ!」

申請日	資料名	掲載・放映媒体
6.7	曲亭馬琴肖像（『戯作六家撰』写本）	映画「八犬伝」プロモーション用 SNS
6.18	曲亭馬琴肖像（『戯作六家撰』写本）	映画「八犬伝」プロモーション・宣伝用
6.18	分館展示室	情報誌『Gee』（協和自動車株式会社）Vol. 113
6.24	安房国分寺出土軒丸瓦 他	『国分寺の総合研究』（高志書院）
6.27	延宝元年根本・砂取村漁業争論裁許絵図他 （砂取区有文書）	『月刊地球』（海洋出版株式会社）
7.3	『海防鎖録』巻4	横浜市歴史博物館企画展「ペリー横浜上陸170年 サムライ Meets ペリー With 黒船―海を守った武士たち」パネル展示
7.4	興・興（台）	八潮市立博物館第51回企画展図録「あの世―葬送儀礼と死生観―」パンフレット
7.5	版画「里見左馬頭義弘相州城ヶ島にて北条と戦ふ」	日本経済新聞
7.12	版画「南総里見八犬伝之内 芳流閣之図」他	TJMOOK『南総里見八犬伝と江戸の流行りもの』（宝島社）
7.18	鉦切洞窟出土土器片	『中央大学人文研紀要』
7.20	博物館分館展示室	テレビ東京「ソレダメ！」
7.23	版画「見立八犬伝之内 犬江親兵衛」他	休暇村季刊誌『倶楽部Q』98号
8.2	版画「北条九代記鴻之台合戦」	フジテレビ ONE「実話怪談倶楽部」
8.6	関東震災全地域鳥瞰図絵	JCOM チャンネル特別番組「巨大地震を生き抜く～数えぶしが伝える県西の関東大震災～」
8.6	日在浦地引網漁図絵馬 他	兵庫県立兵庫津ミュージアム秋季企画展「鰯とニシンと兵庫津の商人―江戸時代、サカナは肥料だった―」図録・写真パネル
8.8	『雄譽上人伝記』他	大巖寺宝物殿歴史文化講座講演資料
8.8	柏崎浦絵図 他	『月刊地球』
8.9	岩崎家文書「証文之事」（寄託）	東北大学東北アジア研究センター上廣歴史資料科学研究部門HP コラム
8.9	海士画像・フンドンイシ（房総半島の漁撈用具） 他	埼玉県立歴史と民俗の博物館特別展「はたらく装いのフォークロア」図録・パネル
8.12	館山城展示パネル	休暇村利用客向けダイレクトメール
8.14	曲亭馬琴肖像（『戯作六家撰』写本） 他	倉吉市歴史案内パンフレット「倉吉歴史探訪」
8.16	『仮名読八犬伝』他	映画「八犬伝」オフィシャルムック・パンフレット
8.15	『房総里見誌』・里見義豊書状（上野文書） 他	君津市立久留里城址資料館企画展没後450年記念「関東無双ノ大将 里見義堯―久留里城を拠点とした戦国の雄―」図録・パネル
8.19	房州鏡ヶ浦略図	令和6年北条神明神社例祭ポスター
8.26	版本『南総里見八犬伝』	館山城オリジナルノート作成

申請日	資料名	掲載・放映媒体
8.26	キンシャゴマキ（房総半島の漁撈用具）他	令和6年度千葉市埋蔵文化財調査センター特別展「貝と人」ポスター・パンフレット・SNS等
8.27	版画「大日本六十余州之内安房 里見の姫君伏姫」他	映画「八犬伝」コラボグルメキャンペーン
8.30	版画「義勇八犬伝」他	八犬伝グッズの製作
9.3	版画「大日本六十余州之内安房 里見の姫君伏姫」	館山信用金庫里見八犬伝定期預金広告
9.3	小野鶯堂「詠草梅」	月刊「書写書道」連載「実力向上講座」（第19回）
9.10	版画「八犬伝犬の草紙之内 足利成氏」	テレビ東京「池の水ぜんぶ抜く大作戦」
9.13	版画「里見八犬士之内 犬塚信乃戌孝」	倉吉市スタンプラリー
9.13	曲亭馬琴肖像（『戯作六家撰』写本）他	『歴史人』11月号「滝沢馬琴」
9.21	寺崎武男作「天富命安房国に御渡航の図」（安房神社蔵）写真提供	勝浦市観光協会「房総のルーツをたどる神社巡りパンフレット」
9.27	館山海軍航空隊演習風景（ガラス乾板）他	豊津ホール旧調理室展示コーナーでのパネル展示
9.27	版画「雪月花・武州石浜の月 対牛楼犬坂毛野」	「ちばアクアラインマラソン2024」特設ステージ演出
9.27	版本『南総里見八犬伝』・絵本里見八犬伝 双六 他	NHKニュース「おはよう日本」
10.1	版本『南総里見八犬伝』版本・版画「見立八犬伝之内」	館山城オリジナルポストカード作成
10.7	版画「曲亭翁精著八犬士随一」・曲亭馬琴書状 他	代官山 T-SITE「八犬伝展」コーナー展示
10.8	版画「北条九代記鴻之台合戦」	里見シンポジウム「里見氏の正史と南総里見八犬伝」のプログラム・チラシ
10.10	地引網漁図絵馬（房総半島の漁撈用具）	『野州の麻と民俗 人と麻に育まれた暮らしと文化』（随想舎）
10.11	版画「大日本六十余州之内安房 里見の姫君伏姫」	道の駅「富楽里とみやま」店内スタンプラリー
10.15	版画「里見八犬士之内 犬塚信乃」他	「八犬伝ゆかりの町倉吉」キャンペーン用コースター
10.15	版画「本朝剣道略伝 犬江親兵衛仁」他	NHK「英雄たちの選択」滝沢馬琴
10.15	版画「里見八犬伝 犬江親兵衛・伏姫」	『マンガでやさしくわかる江戸の娯楽本』（日本能率協会マネジメントセンター）
10.17	版画「大日本六十余州之内安房 里見の姫君伏姫」他	山梨県立文学館令和7年度企画展「ベストセラー誕生！「南総里見八犬伝」の世界」広報
10.17	「八犬伝犬の草紙」	NHK「おはよう日本」・NHKニュースWEB内記事
10.23	版画「南総里見八犬伝之内 芳流閣之図」	『歴史人』2025年1月号付録カレンダー
10.29	版画「大日本六十余州之内安房 里見の姫君伏姫」他	館山信用金庫2025年カレンダー

申請日	資料名	掲載・放映媒体
10. 31	初代千葉県令柴原和写真	千葉県誕生 150 周年記念誌
11. 11	安房震災写真帖「家屋倒潰ノ状況」他	千葉県防災啓発サイト「じぶん防災」
11. 21	絵はがき「房州鏡ヶ浦の夕陽」	テレビ東京「なないろ日和！」
11. 25	博物館本館展示室風景 他	JTB パブリッシング『大人の日帰り旅首都圏 2026』
12. 2	版本『南総里見八犬伝』 他	館山市観光ガイドブック
12. 3	版画「見立八犬伝之内 犬江親兵衛」他	BS-NHK 大江戸ルネッサンスサミット 2025
12. 4	博物館分館展示風景	「ハイウェイウォーカー」公式 Instagram
12. 10	版画「八犬伝忠勇揃」	NHK「放送 100 年レジェンド俳優が語る！大河ドラマ名場面スペシャル」
R7. 1. 8	大野太平旧蔵資料「安房国館山城址ノ図」	『里見氏研究』第 4 号
1. 9	写真「大正時代の安房北条停車場通り」	館山駅前・城山公園出店古書店での展示
1. 14	版画「里見左馬頭義弘相州城ヶ島にて北条と戦ふ」他	千葉テレビ「市町村てくてく散歩」
1. 24	館山笠名採集 石斧（個人蔵・当館保管）	白石哲也編『仮家塚遺跡！南房総最古の農村を探して』（文学通信）
1. 29	「白牛酪考」	NHK 総合「首都圏ネットワーク」
1. 29	版本『南総里見八犬伝』	中学生用学習教材『歴史の完全学習』2・3（正進社）
1. 30	錦絵「八犬伝忠勇揃」他	オリジナル朗読劇「新・南総里見八犬伝」展示
2. 7	万祝「醍醐組」・挿絵「春の國」	小説『真潮の河』『里見太平記』表紙
2. 7	博物館分館見学風景	TBS テレビ「Nスタ」
2. 7	版画「里見左馬頭義弘相州城ヶ島にて北条と戦ふ」他	里見氏大河ドラマ化実行委員会制作動画
2. 10	曲亭馬琴扇面「人あしも」他	NHKE テレ「先人たちの底力 知恵泉」（曲亭馬琴）
2. 12	館山城（八犬伝博物館）展示風景	スポーツニッポン新聞社 WEB「Sponichi Annex」
2. 17	版画「見立八犬伝の内」	里見の日（3/13）記念バナー（館山市HP）
2. 20	曲亭馬琴肖像（『戯作六家撰』写本）	NHKE テレ「3 か月でマスターする江戸時代」
2. 21	上野文書「里見義頼書状」他	『里見氏研究』第 4 号
2. 28	博物館本館・館山城展示風景	情報誌【NS LOOKUP!】
3. 5	版画「大日本六十余州之内安房 里見の姫君伏姫」	道の駅グリーンファーム商品紹介用 POP
3. 11	絵はがき「館山公園」	毎日新聞千葉版連載「郷土史研究のいま」
3. 12	発掘された当時の沼サンゴ層写真	『歴史人』2025 年 5 月号
3. 17	版画「里見八犬士之内」 他	倉吉市打吹童子ばやしグループ和太鼓 LEGEN 童演奏会 プロジェクト投影
3. 17	館山城展示風景	千葉テレビ「でんしゃ見見録～千葉・内房線～」
3. 20	関東八ヶ国絵図	里見氏研究会 2025 年度総会特別講演会広報記事
3. 28	館山駅前写真	テレビ朝日「相葉マナブ」

(2)調査

調査日	資料名	調査機関（目的）
R6. 5. 29	興	八潮市立資料館（展示準備調査）
6. 7	キシヤゴマキ（房総半島の漁撈用具）他	（公財）千葉市教育振興財団（展示準備調査）
8. 6	マイワイ型紙「祝」他	千葉大学デザイン文化計画研究室（型紙のデジタルデータ化）
8. 9	千葉県博覧図 後編	いすみ市郷土資料館（展示準備調査）
9. 6	鉾切洞窟出土土器片	中央大学文学部考古学研究室（炭素年代測定）
12. 27	大寺山洞穴出土遺跡 他	和歌山県立紀伊風土記の丘（展示準備調査）
R7. 1. 9	捕鯨関係資料（万祝・オオボウチョウ他）	千葉県立現代産業科学館（展示準備調査）
2. 20	神田家文書「思日記」	千葉大学環境リモートセンシング研究センター（古気候学研究のための日記データ分析）

上記の他、個人等による調査が29件あった。

(3)貸出

貸出期間	資料名	貸与先・目的
R6. 4. 16～ 8. 9	筒描万祝「鯉」他	いすみ市郷土資料館企画展「めでたい模様Ⅱ 木綿編—端午の節句と子どもの祝い着—」
R6. 7. 1～10. 31	マイワイ・ハンテン	千葉県立中央博物館特別展「万祝博覧会—海をまとう—」
R6. 7. 31～10. 11	興・興（台）	八潮市立資料館企画展「あの世—葬送儀礼と死生観—」
R6. 10. 1～12. 25	房総里見誌 他	君津市立久留里城址資料館企画展「没後450年記念 関東無双ノ大将 里見義堯—久留里城を拠点とした戦国の雄—」
R6. 10. 22～R7. 5. 30	フンドンイシ 他	埼玉県立歴史と民俗の博物館特別展「はたらく装いのフォークロア」
R6. 11. 1～11. 15	万祝人形	平澤とみ子「平澤とみ子個展」
R6. 11. 1～R9. 10. 31	アワビチャウダー模型 他	モントレーJACLヘリテージセンター
R6. 12. 24～R7. 4. 30	千葉県博覧図後編	いすみ市郷土資料館企画展「博覧図にみる明治期の千葉県—いすみ地域を中心に—」
R7. 1. 17～3. 31	キシヤゴマキ 他	（公財）千葉市教育振興財団特別展「貝と人」

4 入館者アンケート

方 法 博物館本館入館者を対象に実施。無記名方式。

期 間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

回答数 403件

(1)性別

男性	女性	その他	無回答
132	208	2	61
32.8%	51.6%	0.5%	15.1%

(2) 年齢

0～9 歳	10 代	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代	80 代	無回答
54	64	28	24	39	55	70	50	17	2
13.4%	15.9%	6.9%	6.0%	9.7%	13.6%	17.4%	12.4%	4.2%	0.5%

(3) 職業

小学生	中学生	高校生	大学生	その他 学生	会社員	公務員	自営業	農業 漁業	主婦 主夫
77	12	10	6	1	85	21	18	5	53
19.1%	3.0%	2.5%	1.5%	0.2%	21.1%	5.2%	4.5%	1.2%	13.2%
無職	その他	無回答							
51	29	35							
12.7%	7.2%	8.7%							

(4) 住まい

館山市内	市外（安房）	千葉県内	千葉県外	無回答
118	27	121	125	12
29.3%	6.7%	30.0%	31.0%	3.0%

(5) 同行者 ※複数回答可

1 人で	家族・親戚	友人	学校	その他団体	その他	無回答
115	231	41	4	5	6	3

(6) 見学回数

初めて	2 回目	3 回目	4 回目以上	無回答
246	40	15	101	1
61.0%	9.9%	3.7%	25.1%	0.2%

(7) 来館目的 ※複数回答可

常設展	企画展	講座 解説会	学習 宿題	調査 研究	館山城	公園	観光	その他	無回答
78	156	8	9	4	148	70	72	23	5

(8) 情報入手方法 ※複数回答可

ポスター チラシ	新聞	ガイド ブック	公園内	観光宿泊 施設	市HP	市SNS	その他	無回答
62	46	16	118	17	50	37	100	15

(9) 観覧料について

適当	安い	高い	その他	無回答
237	115	22	16	13
58.8%	28.5%	5.5%	4.0%	3.2%

(10) 感想

非常に良い	良い	普通	悪い	非常に悪い	無回答
200	151	39	2	0	11
49.6%	37.5%	9.7%	0.5%	0.0%	2.7%

Ⅲ 展示活動

1 常設展・テーマ展

本館では、歴史展示室と民俗展示室で常設展示を行い、展示資料を一部追加しました。民俗展示室では、季節展示を行いました。また企画展示室では、テーマ展示として「岩崎巴人 水墨画の世界」と「関東大震災と館山」を開催しました。

館山城（八犬伝博物館）では、1階展示室において、『南総里見八犬伝』を紹介する常設展示を行いました。

分館（渚の博物館）では、常設展示室で「房総の海と生活」をテーマとした常設展示、企画展示室ではテーマ展「唐棧織の世界」を行いました。



渚の博物館テーマ展「唐棧織の世界」

2 企画展

(1)新収蔵資料展「あたらしい資料のご紹介」

◆期 間 令和6年4月20日（土）～6月23日（日） 開館日数56日

◆会 場 本館企画展示室

◆概 要 令和5年度に新たに収蔵された1,700点以上の資料の中から一部を紹介しました。展示構成は「暮らしと文化」「さまざまな産業」「ゆかりの人物」「里見氏と八犬伝」「まちの歴史」の5コーナーです。館山城主の里見忠義が市内の神社に宛てた古文書や、昭和40年代の商店の写真、館山で一時期静養したデザイナー・中原淳一（1913～1983）や、市内出身の俳優・瑛川哲朗（1937～2021）ゆかりの品など、さまざまな資料を展示しました。展示資料数90点。

◆関連事業 解説動画（市公式YouTubeチャンネルにて公開）

◆展示担当者 廣田哲徳（主事、令和5年度）・宮坂新（学芸係長、令和6年度）



展示風景

(2)収蔵資料展「ちょっと昔の暮らしの道具」

◆期 間 令和6年7月20日（土）～9月8日（日） 開館日数51日

◆会 場 本館企画展示室

◆概 要 博物館が所蔵する地域資料のうち、約70年前から現在までの生活に用いられた暮らしの道具を展

示し、時代とともにうつり変わる暮らしを紹介しました。展示資料数 100 点。

◆印刷物 ポスター・ワークシート

◆関連事業 ①展示解説会 7/27 (土)・8/7 (水) 全2回 参加人数 12 人

②なつやすみ宿題大作戦 7/28 (日)・8/18 (日)

③ショート動画 (市公式 YouTube チャンネルにて公開)

◆展示担当者 山村恭子 (主任学芸員)



展示風景



解説会

(3) 没後 100 年記念企画展「資生堂創業者 福原有信と館山」

◆期 間 令和 7 年 2 月 1 日 (土) ～令和 7 年 3 月 16 日 (日) 開館日数 38 日

◆会 場 本館企画展示室

◆概 要 安房郡松岡村 (現・館山市竜岡) に生まれ、資生堂を創業者した福原有信 (1848～1924) の没後 100 年に合わせて開催しました。全体を 2 部構成とし、第 1 部では、江戸で医学を学んだ後に資生堂を創業し、帝国生命保険会社 (現朝日生命) や安房銀行の創立にも関わった福原有信の事績や故郷との関わりを紹介しました。また第 2 部では、資生堂の製品やポスターなどを通じて、現在まで息づく創業者の精神と想いを紹介しました。展示資料数は第 1 部 66 点、第 2 部 137 点。会期中には、(株)資生堂および当館の展示担当者によるギャラリートークを実施したほか、資生堂ジャパン(株)の講師を迎え、「高校生のための知っておきたい身だしなみとマナー講座」を実施しました。



「資生堂創業者 福原有信と館山」第 1 部



高校生のための知っておきたい
身だしなみとマナー講座

- ◆協 賛 (株)資生堂、(株)福岡コーポレーション、朝日生命保険相互会社
- ◆印 刷 物 ポスター・チラシ・しおり・図録
- ◆関連事業 ①ギャラリートーク 2/16 (日)・3/16 (日) 全4回 参加人数 166 人
②高校生のための知っておきたい身だしなみとマナー講座 2/11 (火・祝)・2/24 (月・祝)
全4回 参加人数 108 人
- ◆展示担当者 宮坂新 (学芸係長)・(株)資生堂展示担当者

3 その他

(1)パネル展示「絵図士が知っている館山の見どころ文化財マップ展」

- ◆期 間 通年
- ◆会 場 本館休憩室
- ◆概 要 当館の市民ボランティアであるミュージアムサポーター「絵図士」が、過去に作成した文化財マップを写真で紹介するパネル展示を、令和元年度より実施しています。3か月ごとにテーマを変え、「絵図士」が現地を再調査のうえ、数度にわたる打合せでパネル原稿を作成し、展示作業を行いました。本年度は前年度に調査した「慈恩院」(4/4～7/23)や「國司神社」(7/25～11/12)、「小網寺」(11/14～4/7)の文化財を紹介しました。
- ◆展示担当者 絵図士 (ミュージアムサポーター)
慈恩院 (青木悦子、刑部昭一、金久ひろみ、佐藤博秋、佐藤靖子、鈴木正、殿岡崇浩、丸山千尋、山杉博子、岡田晃司) 10 名
國司神社 (鈴木正、殿岡崇浩、山杉博子、岡田晃司) 4 名
小網寺 (金久ひろみ、刑部昭一、佐藤博秋、佐藤靖子、鈴木正、殿岡崇浩、岡田晃司) 7 名
- ◆展示補助者 山村恭子 (主任学芸員)



展示風景「慈恩院の文化財」



絵図士の調査風景

IV 教育・普及活動

1 印刷物の発行

(1) 館報「ミュージアム発見伝」第99号

◆刊行時期 令和7年3月25日

◆部 数 1,500部

◆概 要 令和6年度に開催した展覧会の概要紹介、企画展の調査成果、収蔵資料の紹介などの記事を掲載しました。

(2) 『館山市立博物館年報』（令和5年度版）

◆刊行時期 令和6年7月31日（市WEBサイト上にPDFにて公開）

◆概 要 令和5年度の利用状況・事業内容等を報告しました。

(3) 文化財マップ

ミュージアムサポーター「絵図士」が安房地域の文化財を調査して、地図と説明を表裏に印刷した文化財マップを作製し、博物館本館ロビーで配布しました。また、文化財マップは館山市立博物館WEBサイト「たてやまフィールドミュージアム」に掲載しました。

①「智光寺の文化財」

◆刊行時期 令和6年12月

◆概 要 南房総市山名の智光寺の境内に所在する文化財について、博物館ミュージアムサポーター「絵図士」4名（岡田晃司、刑部昭一、鈴木正、山杉博子）が調査し、文化財マップを作成しました。

②「賀茂神社の文化財」

◆刊行時期 令和7年3月

◆概 要 南房総市加茂の賀茂神社の境内に所在する文化財について、博物館ミュージアムサポーター「絵図士」6名（青木悦子、岡田晃司、金久ひろみ、佐藤博秋、佐藤靖子、殿岡崇浩）が調査し、文化財マップを作成しました。

2 講座・教室

(1) 歴史教室「古文書を読んでみよう」

◆開催日 令和6年6月～令和7年1月 各月第3火曜日（午前・午後）および第3土曜日（午前・午後）実施。全4クラス各8回。

◆場 所 本館集会室

◆講 師 宮坂新（学芸係長）

◆概 要 安房地域で作成された江戸時代の古文書をテキストとして、くずし字の読み方と地域の歴史を学ぶ初心者向けの講座です。4クラスを開講しました。

◆参加人数 火曜午前クラス30人・火曜午後クラス31人・土曜午前クラス31人・土曜午後クラス25人

(2) なつやすみ宿題大作戦～昔の道具を調べよう！～（館山市図書館との共同開催）

◆開催日 令和6年7月27日（土）、8月18日（日）全2回

◆場 所 本館集会室、企画展示室

◆講 師 相川咲妃（主任司書）、山村恭子（主任学芸員）

◆概 要 平成 28 年度から実施している地域学習の宿題に困る小学生を図書館司書と博物館学芸員が連携してサポートする講座です。今年度は「昔の暮らし」をテーマにして開催しました。図書館編では、本を使った調べ方や、館内を探検しながら、調べたいことが載っている本の探し方を学び、博物館編では写真を観察し、資料の調べ方を学びました。

◆参加人数 2 人



(3) 歴史教室「わたしの町の歴史探訪—高井・上野原—」（館山市中央公民館との共同開催）

◆開催日時 令和6年11月10日（日）13:00～15:00

◆場 所 高井・上野原

◆講 師 山村恭子（主任学芸員）解説・マップイラスト

◆内 容 職員が制作したマップを手に北条地区の高井・上野原をめぐり、地域の文化財について学びました。

◆その他 歴史探訪マップは講座開催後に印刷物を館内で配布し、「たてやまフィールドミュージアム」（館山市立博物館 WEB ページ）へ掲載しました。

◆参加人数 26 人



3 動画の公開

(1) 令和6年度新収蔵資料展「あたらしい資料のご紹介」

◆掲載時期 令和6年5月

◆概 要 新収蔵資料展の概要と見どころを担当学芸員が解説しています。約6分。

(2) 収蔵資料展「ちょっと昔の暮らしの道具」赤電話のご紹介

◆掲載時期 令和6年8月

◆概 要 展示資料の中から赤電話（公衆電話）の使い方を説明するショート動画です。約1分。

4 博物館実習

◆期 間 令和6年9月4日（水）～9月11日（水）うち6日間

◆人 数 3人（桜美林大学・大正大学・聖徳大学）

◆概 要 学芸員資格の取得を目指す学生が、資料の取扱い実習、寄付資料の整理作業、本館・分館の展示替え作業、ワークシート作成など博物館の多様な業務を体験しました。本館企画展示室の岩崎巴人展や分館常設展示室の万祝コーナーの展示替えを担当し、資料の選定、キャプションの作成、展示作業といった展示に関する一連の作業を行いました。



V 調査・研究活動

1 学芸員の活動

(1) 宮坂新（学芸係長）

◆担当事業

【展 示】本館・館山城常設展管理（指定管理者自主事業の監修を含む）、新収蔵資料展「あたらしい資料のご紹介」、没後 100 年記念企画展「資生堂創業者 福原有信と館山」

【教育普及】歴史教室「古文書を読んでみよう」、広報連載「お茶の間博物館」分担執筆

【資料管理】寄付資料受入、本館収蔵庫管理、特別利用（閲覧・貸与）対応

【調査研究】企画展準備調査

◆会議・研修等

なし

◆講師派遣・研究報告等

- ・令和 6 年 7 月 8 日 東北大学東北アジア研究センター上廣歴史資料学研究部門 歴史資料学研究会例会報告「房州館山町商人岩崎家の江戸進出と諸藩一天明期を中心にー」（オンライン）
- ・令和 6 年 7 月 14 日 第 63 回近世史サマーセミナー全体会報告「近世後期における館山町商人の活動と江戸・諸藩」
- ・令和 6 年 7 月 21 日 千葉県文化財保護協会 文化財講演会「近世後期房総の干鰯流通と東浦賀干鰯問屋」
- ・令和 6 年 8 月 21 日 生涯学習出前講座（船形学童クラブ）「地区の歴史を知りたい」
- ・令和 6 年 10 月 18 日 木更津市立八幡台公民館 八幡台郷土史講座講師「房総里見氏の歴史」
- ・令和 6 年 11 月 20 日 館野地区公民館講座講師（白浜城周辺ウォーキング）
- ・令和 7 年 3 月 13 日 生涯学習出前講座（安布里だんだん青空クラブ）「八犬伝ってなに？里見氏ってなに？」

◆原稿執筆

- ・「近世後期における江戸周辺地域の家作利用と生業」（大石学・落合功編『江戸東京移行期論 東都から帝都へ』所収、戎光祥出版、令和 6 年 4 月）
- ・「兵庫県立歴史博物館所蔵絵図「安房州里見氏城址」の紹介」（『中央大学政策文化総合研究所年報』第 27 号、令和 6 年 9 月）
- ・企画展図録『資生堂創業者 福原有信と館山』、館山市立博物館、令和 7 年 2 月
- ・岡田晃司・宮坂新「近世後期における館山城跡ー兵庫県立歴史博物館所蔵絵図「安房州里見氏城址」の紹介ー」（『里見氏研究』第 4 号、令和 7 年 3 月）

(2) 山村恭子（主任学芸員）

◆担当事業

【展 示】分館常設展管理、収蔵資料展「ちょっと昔のくらしの道具」、テーマ展「唐棧織の世界」・同「関東大震災と館山」

【教育普及】ミュージアムサポーター絵図士（パネル展調査補助および展示補助、文化財マップ調査補助および編集）、なつやすみ宿題大作戦、歴史教室「わたしの町の歴史探訪ー上野原・高井ー」、博物館実習、職場体験・学校見学等の対応、年報編集、館報編集、広報連載「お茶の間博物館」分担執筆

【資料管理】寄付資料受入、借用・寄託資料の更新手続き、分館収蔵庫管理、特別利用（閲覧・貸与）対応、

【調査研究】令和7年度企画展の準備調査

【そ の 他】千葉県博物館協会（安房ブロック中核館）

◆会議・研修等

- ・令和6年7月4日 全国歴史民俗系博物館協議会令和6年度年次集会（国立歴史民俗博物館）
- ・令和6年11月15日 令和6年度関東地区博物館協会第2回研究会（千葉県立中央博物館）
- ・令和7年1月26日 国立民族学博物館他公開シンポジウム「いま改めて民俗文化財を考える―災害の問題、廃棄の問題―」（オンライン）
- ・令和7年2月13日 千葉県博物館協会安房ブロック会議（白浜海洋美術館）
- ・令和7年3月5日 千葉県博物館協会ブロック代表者会議（オンライン）

◆講師派遣・研究報告等

- ・令和6年5月23日 館山市文化財保護協会総会ミニ講演会「洪沢栄一と東京市養育院安房分院」
- ・令和6年6月4日 生涯学習出前講座（館山地区）「地区の歴史を知りたい（館山）」
- ・令和6年6月14日 生涯学習出前講座（安房郡市県職員OB会）「関東大震災のはなし」
- ・令和6年7月25日 生涯学習出前講座（成美学園館山校教室）「甲冑を着よう！」
- ・令和6年8月1日 安房社会科教育研究会講演「関東大震災における安房地域の被害と復興について」・意見交換「昔のくらしの教材について」
- ・令和6年9月14日 首都圏形成史研究会・専修大学シンポジウム「首都圏の関東大震災100年―博物館の企画展事業を中心に―」事例報告「千葉の関東大震災100年」
- ・令和6年9月20日 木更津市畑沢公民館講座「房総里見氏について」
- ・令和6年10月10日 生涯学習出前講座（館山小学校）「地区の歴史を知りたい（館山）」
- ・令和6年10月27日 日本民俗学会年会報告「「死」の資料を収集する―地域博物館における葬送儀礼展示の成果と課題―」
- ・令和6年12月1日 日本民具学会大会報告「休止する民俗行事の継承―南房総市増間の御神祇の神事用具作成記録を事例として―」
- ・令和6年12月8日 安房学講座（安房学講座実行委員会）「房州のお正月」
- ・令和7年1月7日 生涯学習出前講座（水岡みつばサロン）「地区の歴史を知りたい（清水・北台・南台）」
- ・令和7年1月21日 生涯学習出前講座（ふれあいサロンプリンセス）「地区の歴史を知りたい（長須賀）」
- ・令和7年1月22日 生涯学習出前講座（九重小学校）「地区の歴史を知りたい（郷土ゆかりの人物）」
- ・令和7年2月9日 朗読劇「新・南総里見八犬伝」「八犬伝展解説」（南総文化ホール）
- ・令和7年2月10日 館山市地区公民館館長副館長会巡回研修講演・現地講師（館山市中央公民館・館山市地区公民館館長副館長会）「地区の歴史を知りたい（船形）」
- ・令和7年2月13日 生涯学習出前講座（豊房小学校）「地区の歴史を知りたい（市のうつりかわり）」
- ・令和7年2月22日 安房歴史文化研究会「安房の盆行事」
- ・令和7年2月25日 生涯学習出前講座（西岬小学校）「地区の歴史を知りたい（西岬）」
- ・令和7年2月26日 生涯学習出前講座（西岬小学校）「ちょっと昔のくらしと道具」

VI 資料の収集・保存

1 新規収蔵資料

令和6年度の新規収蔵資料点数は以下のとおりです。

	寄付	購入	移管	採集	受託	合計
点数	76	57	9	16	15	173

・受託資料のうち更新分は含まない。

(1) 寄付資料

寄贈者（敬称略）		資 料 名	数量
渡邊一朗	流山市	岩崎巴人画幅「ナマズ」	1
長瀬千恵子	柏市	岩崎巴人画色紙	2
那古地区公民館	館山市	那古町歴代町長肖像写真、額	10
碓井弘美	館山市	たも	1
笹子三喜男	館山市	通い徳利（安馬谷・釜屋）	1
山下芳弘・浩美	東京都	岩崎巴人画「金魚」	1
高皇産霊神社	館山市	猿田彦装束	1
佐藤靖子	館山市	寛永通宝、万延二朱判金 他	13
青木悦子	館山市	「花の館山／渚のボサロック」リーフレット	1
三幣知義	館山市	木更津・千倉間電化完成10周年記念入場券	5
山杉博子	館山市	手ぬぐい・たすき	11
小藤田顕也	鋸南町	手ぬぐい（房州よいとこ・安房節）	1
内堀哲也	館山市	手ぬぐい（館山地区合同祭礼百年祭）	1
藺部昭夫	館山市	組紐制作道具（丸台・玉・組紐）	4
池田一男	館山市	タブネ（田舟）	1
船水裕康	館山市	館山市役所退職記念テレホンカード	1
渡邊豊	富津市	ハコメガネ	1
櫻井秀裕	館山市	ポスター複写資料 他	2
平嶋裕	館山市	火縄銃、刀	2
平島照枝	館山市	平島家文書、写真	2
個人	館山市	館山市航空写真	1
仲野勝	館山市	鈴木日出児絵画	2
山崎源治	鋸南町	陶製手榴弾、天気図	3
石井要郎	館山市	安房郡四郡村高井寺社領附、俳諧歳時記 他	5
石井修	茨城県	石井天斎書	2

一部を除く。

(2)購入資料

資 料 名	数量
絵はがき「房州鋸山 石材ノ採掘」	1
絵はがき「房州鋸山 亀石」	1
絵はがき「(安房名所) 勝山海岸」	1
絵はがき「(安房名所) 勝山海岸」(其二)	1
絵はがき「(安房名所) 勝山瀧島海岸附近」	1
絵はがき「(安房名所) 勝山瀧島海岸海水浴場」	1
絵はがき「(勝山名所) 佐久間川ノ清流」	1
絵はがき「(勝山名所) 勝山港」	1
絵はがき「(安房名所) 和田町築山より白浜を望む」	1
絵はがき「(安房名所) 和田海岸中之島より瀧ヶ島を望む」	1
絵はがき「(外房名所) 水産試験所」	1
絵はがき「勝山港ノ一部」	1
絵はがき「安房勝山町市街之景」	1
絵はがき「房州 富浦海岸商船学校寄宿舎」	1
絵はがき「安房富浦ニ於ケル高等師範附属中学校遊泳部寄宿舎」	1
絵はがき「(房州) 富浦海岸 (其八)」	1
絵はがき「房州富浦村法華崎及雀嶋ノ光景」	1
絵はがき「(安房名所) 白浜灯台」	1
絵はがき「安房白浜野島岬灯台官舎」	1
御固図	1
泰平安民画図	1
番付「本朝英雄鏡 武者名数式編」	1
“Eight Dogs, Or, Hakkenden “ (英語版八犬伝) 第2巻	1

資 料 名	数量
絵はがき「近衛師団機動演習南軍運送船ことひら丸館山港碇泊」	1
絵はがき「(安房名所) 房州那古ノ観音」(使用済)	1
絵はがき「(安房名所) 北條市街の一部」	1
絵はがき「(安房名所) 館山北條海岸」	1
フランス語版 山田風太郎『八犬伝』	1
千葉県安房郡保田町全図・町勢一覧	1
観光案内「房州名所 鏡ヶ浦と那古観音」	1
「東京湾汽船 遊覧旅行のプラン」	1
観光案内「房総一周」	1
参謀本部陸軍部測量局作製地図「安房上総地方図」	1
大正十二年 鉄道震害調査書 補遺	1
絵はがき「富浦海岸商科大学寄宿舎ヨリ蓬嶋ヲ望ム」	1
絵はがき「(房州富浦) 日蓮上人ノ遺跡けさかけ松」	1
絵はがき「(房州富浦) 地曳網ノ大漁」	1
絵はがき「(房州富浦) 海岸ノ夕照」	1
絵はがき「(房州富浦) 黒鯛釣り」	1
絵はがき「(房州富浦) 海岸ノ怒涛」	1
絵はがき「日本赤十字社千葉支部富浦海浜学校」	1
絵はがき「(房州富浦) 海水浴場 (其三)」	1
絵はがき「(房州富浦) 海水浴場 (其四)」	1
絵はがき「(房州富浦) 海水浴場 (其五)」	1
絵はがき「(房州富浦) 蓬嶋の夕べ」	1
絵はがき「(房州富浦) 富浦小学校々舎の一部」	1

資 料 名	数量
絵はがき「近衛師団機動演習南軍館山港上陸実況」	4
絵はがき「近衛師団機動演習南軍軍馬館山港上陸実況」	2
絵はがき「近衛師団機動演習南軍工兵館山港架橋作業実況」	2

資 料 名	数量
草双紙『犬塚縁起八藤士伝』	1
鳥瞰図「房総と水郷」	1
絵はがき「(安房名所) 太海村我雨」	1

(3) 移管資料

資 料 名	数量	旧保管者
温水プール内線電話機	2	館山市教育委員会スポーツ課
教材用生活用具（電話機 他）	一式	館山市立館山小学校
成神彰良絵画 他	2	館山市立北条幼稚園
湊老人福祉センター備品（館山市老人憲章 他）	4	館山市健康福祉部高齢者福祉課

(4) 受託資料（新規のみ。年度内に返却したものを除く）

寄託者（敬称略）	資 料 名	数量
圓蔵院	南房総市 独鉦杵、三鉦杵、五鉦杵、五鉦鈴 他	15

2 その他

(1) 祭礼・民俗行事映像のデジタル化

8mm フィルムやVHS 等で保存されている過去の撮影映像をデジタル化（DVD 変換）することで、映像の長期保存と活用を図った。

◆点 数 9点

◆内 容 刀切神社かつこ舞（館山市見物）、八幡祭礼（館山市八幡）、白間津祭礼（南房総市千倉町）、御船歌（鋸南町竜島）、和泉の三役（鴨川市和泉）他

Ⅶ 施設運営・維持管理

1 指定管理者との協働

一部業務について、指定管理者による博物館運営を実施しました。

(1) 指定管理者

株式会社 塚原緑地研究所 代表取締役 塚原道夫

(2) 期間

令和元年12月1日から令和6年11月30日まで

令和6年12月1日から令和11年11月30日まで（契約更新：5か年）

(3) 業務

① 本館

受付案内業務

② 館山城（八犬伝博物館）

受付案内業務、施設運営業務、維持管理業務

③ 分館（“渚の駅” たてやま内 渚の博物館）

受付案内業務

※ 令和6年12月1日からは分館は指定管理業務から外れる。

④ 自主事業実績

- ・ 館山城企画展「南総里見八犬伝浮世絵展」
- ・ 映画「八犬伝」の劇中衣装や台本、写真パネル等の展示
- ・ 館山城秋まつり 2024
- ・ スカイランタン®in 館山城 ～映画『八犬伝』プレミアムイベント～
- ・ 南総里見八犬伝総選挙～番外編～
- ・ 謎解きゲーム「館山城を救え！第二章犬塚信乃の巻」復活開催
- ・ 正月3が日の館山城臨時開館
- ・ スカイランタン®in 館山城
- ・ 館山城「里見の日ライトアップ」

2 おもな施設改修

- ・ 館山城 空調設備等設置工事
- ・ 博物館本館 職員出入口ドア改修工事
- ・ 館山城1階 外部爆裂補修工事
- ・ 館山城4階 垂木爆裂補修工事

VIII 例規

○館山市立博物館設置条例

昭和57年6月26日条例第15号

最終改正 令和5年3月23日条例第5号

(設置及び目的)

第1条 本市は、博物館法（昭和26年法律第285号。以下「法」という。）に基づき、市の歴史、芸術、民俗、産業等に関する資料を収集し、保管し、及び展示して一般公衆の利用に供するとともに、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するために必要な事業を行い、あわせてこれらの資料に関する調査研究を行うため博物館を設置する。

(名称及び位置)

第2条 博物館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
館山市立博物館	館山市館山351番地の2
館山市立博物館分館	館山市館山1564番地の1館

(所管)

第3条 博物館は、館山市教育委員会（以下「教育委員会」という。）の所管に属する。

(事業)

第4条 博物館は、法第3条第1項の定めるところにしたがいおおむね次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 実物、模写、模型、文献、図表、写真、フィルム等の博物館資料を豊富に収集し、保管し、及び展示すること。
- (2) 博物館資料に関する専門的、技術的な調査研究を行い、報告書等を公刊すること。
- (3) 博物館資料に関する講演会、研究会等を開催すること。

(職員)

第5条 博物館に館長及び学芸員のほか必要な職員を置く。

2 前項の館長は、非常勤とすることができる。

(観覧料)

第6条 博物館の観覧料は、次のとおりとする。

区分	観覧料（1人につき）			
	個人		団体（20人以上）	
	市内	市外	市内	市外
小学生・中学生・高校生	100円	200円	80円	150円
一般	200円	400円	150円	300円

2 前項の規定にかかわらず、特別展を開催している期間においては、博物館の観覧料は、次のとおりとする。

区分	観覧料（1人につき）			
	個人		団体（20人以上）	
	市内	市外	市内	市外
小学生・中学生・高校生	150円	300円	100円	250円
一般	250円	500円	200円	400円

(観覧料の減免)

第7条 市長は、公益上その他必要と認めるときは、観覧料を減免することができる。

(既納観覧料の還付)

第8条 既納の観覧料は、これを還付しない。ただし、市長が特別の理由があると認めたときは、還付することができる。

(博物館協議会)

第9条 博物館に館山市立博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会の委員（以下「委員」という。）は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から教育委員会が任命する。

3 委員の定数は、7人以内とする。

4 委員の任期は2年とし、欠員が生じた場合の補

欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

(指定管理者による管理)

第10条 教育委員会は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定により、法人その他の団体であつて教育委員会が指定するもの

(以下「指定管理者」という。)に博物館の管理を行わせることができる。

(指定管理者が行う業務)

第11条 指定管理者は、次に掲げる業務を行うものとする。

- (1) 博物館の運営に関する業務
 - (2) 博物館の維持管理に関する業務
 - (3) 博物館の観覧に係る料金（以下「利用料金」という。）の徴収等に関する業務
 - (4) 前3号に掲げるもののほか、教育委員会が必要と認める業務
- (利用料金)

第12条 指定管理者が徴収する利用料金は、第6条の表に掲げる額の範囲内において、指定管理者があらかじめ市長の承認を得て定めるものとする。

2 前項の規定にかかわらず、指定管理者は、同項の規定により利用料金を定めることが適当でないと認める場合には、あらかじめ市長の承認を得て、利用料金を定めることができる。

3 市長は、指定管理者に利用料金を当該指定管理者の収入として収受させることができる。

(指定管理者が行う管理の基準)

第13条 指定管理者が行う管理の基準については、この条例及び館山市指定管理者の指定手続等に関する条例（平成18年条例第42号）に定めるもののほか、教育委員会が別に定める。

(読替え)

第14条 第10条の規定により指定管理者に博物館の管理を行わせた場合における第7条、第8条及び附則第2項の規定の適用については、第7条の見出し中「観覧料」とあるのは「利用料金」と、同条中「市長は、公益上その他必要と認めるときは、観覧料」とあるのは「指定管理者は、公益上その他必要と認めるときは、市長の承認を得て、

利用料金」と、第8条の見出し中「観覧料」とあるのは「利用料金」と、同条中「観覧料」とあるのは「利用料金」と、「市長が特別の理由があると認めたときは」とあるのは「指定管理者は、特別の理由があると認めるときは、市長の承認を得て」と、附則第2項（見出しを含む。）中「観覧料」とあるのは「利用料金」とする。

(委任)

第15条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会が規則で定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、昭和57年10月1日から施行する。
(観覧料に関する特例)
- 2 当分の間、館山市立博物館分館の常設展の観覧料については、無料とする。

※以下省略

○館山市立博物館管理規則

昭和57年9月23日教育委員会規則第8号

最終改正 平成31年3月22日教委規則第4号

(趣旨)

第1条 この規則は、館山市立博物館設置条例（昭和57年条例第15号。以下「条例」という。）に基づき館山市立博物館（以下「博物館」という。）の管理に関し、必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 博物館の開館時間は、午前9時から午後4時45分までとする。ただし、入館することができる時間は、午前9時から午後4時30分までとする。

2 館山市教育委員会（以下「教育委員会」という。）は、特に必要があると認めるときは、前項の開館時間を変更することができる。

(休館日)

第3条 博物館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 毎週月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日

当たるときは、その翌日)

(2) 12月29日から翌年の1月3日までの日

2 教育委員会は、特に必要があると認めるときは、前項の休館日を変更し、又は臨時に休館日設けることができる。

(観覧の手続)

第4条 博物館に入館し観覧しようとする者(以下「観覧者」という。)は、条例第6条に規定する観覧料を納付し、観覧券の交付を受けなければならない。

(観覧料の免除)

第5条 条例第7条の規定により、観覧料を免除することのできる場合は、次のとおりとする。

- (1) 市内に住所を有する65歳以上の者が観覧するとき。
- (2) 身体障害者福祉法(昭和24年法律第283号)で定める身体障害者及びその介護者が観覧するとき。
- (3) 知的障害者福祉法(昭和35年法律第37号)にいう知的障害者及びその介護者が観覧するとき。
- (4) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(昭和25年法律第123号)で定める精神障害者及びその介護者が観覧するとき。
- (5) 市内に所在する老人ホーム、福祉作業所その他の福祉施設の入所者及びその施設の職員が、当該施設の行事として観覧するとき。
- (6) 市内の保育園、幼稚園、こども園、小学校、中学校及び高等学校の園児、児童及び生徒並びにその引率者及び保護者が、当該学校等の行事として観覧するとき。
- (7) 前各号に定めるもののほか教育委員会が公益上必要と認めるとき。

2 観覧料の免除を受けようとする者は、前項第1号から第4号までに規定する場合を除き、あらかじめ教育委員会に観覧料の免除の申請をしなければならない。

3 教育委員会は、観覧料を免除したときは、観覧券を交付するものとする。

(入館の制限)

第6条 館長は、次の各号のいずれかに該当する者に対して入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。

- (1) 所定の観覧券を所持しない者
 - (2) 指導者、保護者又は付添人のない6歳に満たない者
 - (3) 泥酔者その他観覧者に不快の感を与えると認められる者
 - (4) その他管理上支障があると認められる者
- (禁止行為)

第7条 観覧者は、次に掲げる行為をしてはならない。

- (1) 博物館資料をき損し、又は汚損すること。
- (2) 許可なく博物館資料を模写し、又は撮影すること。
- (3) 所定の場所以外で喫煙又は飲食すること。
- (4) その他、他の観覧者の妨げになる行為をすること。

(損害賠償)

第8条 観覧者は、博物館資料、建物若しくは備品等を損傷し、又は滅失した場合には、これによって生じた損害を賠償しなければならない。

(読替え)

第9条 指定管理者(条例第10条に規定する指定管理者をいう。)に条例第11条に規定する業務を行わせる場合における第2条第2項、第3条第2項、第4条、第5条及び第6条の規定の適用については、第2条第2項中「館山市教育委員会(以下、「教育委員会」という。))は、特に必要があると認め」とあるのは「指定管理者が、特に必要があると認め、教育委員会の承認を得た」と、第3条第2項中「教育委員会は、特に必要があると認め」とあるのは「指定管理者が、特に必要があると認め、教育委員会の承認を得た」と、第4条中「第6条」とあるのは「第12条」と、「観覧料」とあるのは「利用料金」と、第5条の見出し中「観覧料」とあるのは「利用料金」と、同条第1項中「観覧料」とあるのは「利用料金」と、同項第7

号中「教育委員会が公益上必要と認める」とあるのは「指定管理者が公益上必要と認め、市長の承認を得た」と、同条第2項中「観覧料」とあるのは「利用料金」と、「教育委員会」とあるのは「指定管理者」と、同条第3項中「教育委員会は」とあるのは「指定管理者は、市長の承認を得て」と、「観覧料」とあるのは「利用料金」と、第6条中「館長」とあるのは「指定管理者」とする。

(委任)

第10条 この規則に定めるもののほか、博物館の管理及び運営に関し必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この規則は、昭和57年10月31日から施行する。

※以下省略

○館山市立博物館協議会運営規則

昭和59年4月24日教育委員会規則第5号

改正 平成17年8月19日教委規則第11号

(趣旨)

第1条 この規則は、館山市立博物館設置条例(昭和57年条例第15号)第10条の規定により館山市立博物館協議会(以下「協議会」という。)の運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(会長及び副会長)

第2条 協議会に会長及び副会長各1人を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選によって定め

る。

3 会長及び副会長の任期は、2年とする。

4 会長は、協議会を代表し、議事その他の会務を総理する。

5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第3条 協議会の会議(以下「会議」という。)は、必要がある場合において、会長が招集する。

第4条 会議は、委員の2分の1以上の出席がなければ開くことはできない。

2 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(関係職員の出席)

第5条 関係職員は、会議に出席して意見を述べることができる。

(庶務)

第6条 会議に関する庶務は、館山市立博物館において処理する。

(委任)

第7条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行し、昭和59年4月1日から適用する。

附 則(平成17年8月19日教委規則第11号)

この規則は、公布の日から施行する。

館山市立博物館年報

令和6年度版

発 行 日 令和7年7月31日

編集・発行 館山市立博物館

〒294-0036 千葉県館山市館山 351-2

TEL 0470-23-5212 FAX 0470-23-5213